



4 みんなの調査データ

みなさんがパックテストで調査した結果をいろいろな方法でまとめました。CODマップやデータをよくみると、吉野川流域の水質についていろいろなことがわかります。また、呼びかけ機関が公定分析法で行った調査のデータと比べてみるのもいいかもしれません。

自分の調査結果がどうなっているか見てみましょう。



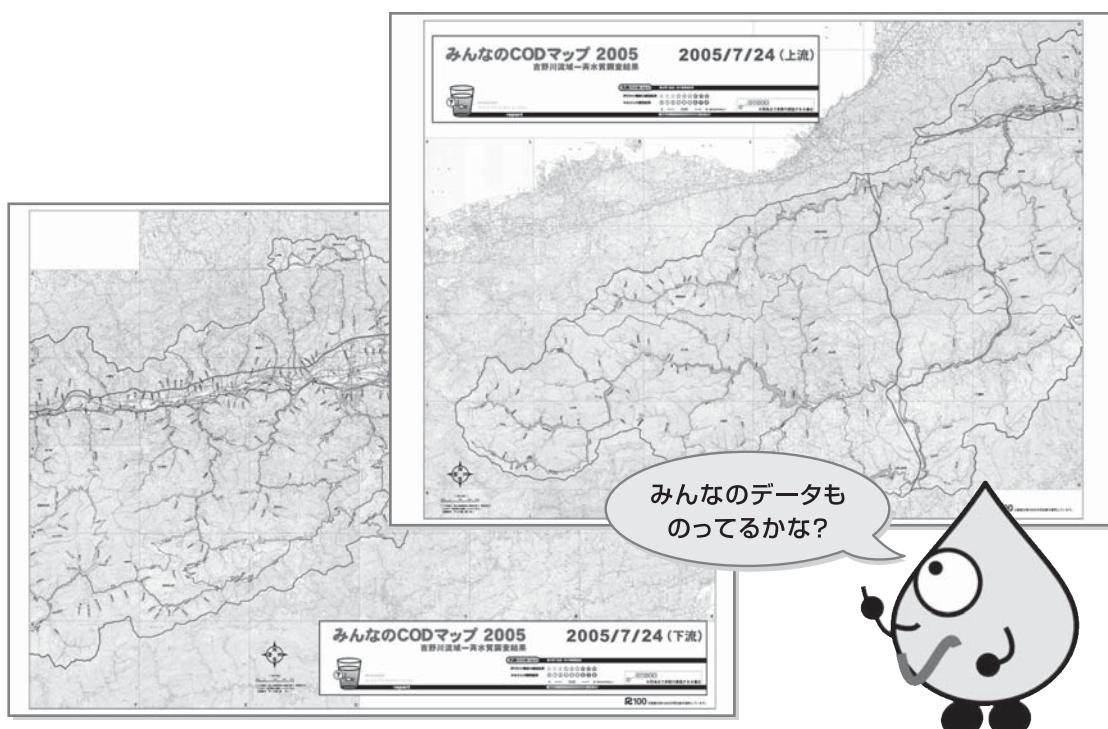
みんなのCODマップ

概要編では、みんなの調査結果(COD)を川ごとに集計した“水質マップCOD”をのせています。このマップとは別に、みんなの調査結果(7月24日調査分のみ)をすべてプロットした地図“みんなのCODマップ”がこの冊子の一番後ろに入っています。

この地図から地点によるCODのちがいや川の上流と下流でのCODのちがい、どの川の調査が多かったのか、などいろいろなことがわかります。

■下流に比べて上流の方がCODは低く、水質はきれいな状態でした。のことから、下流ほど生活排水などの影響が大きいことが考えられます。

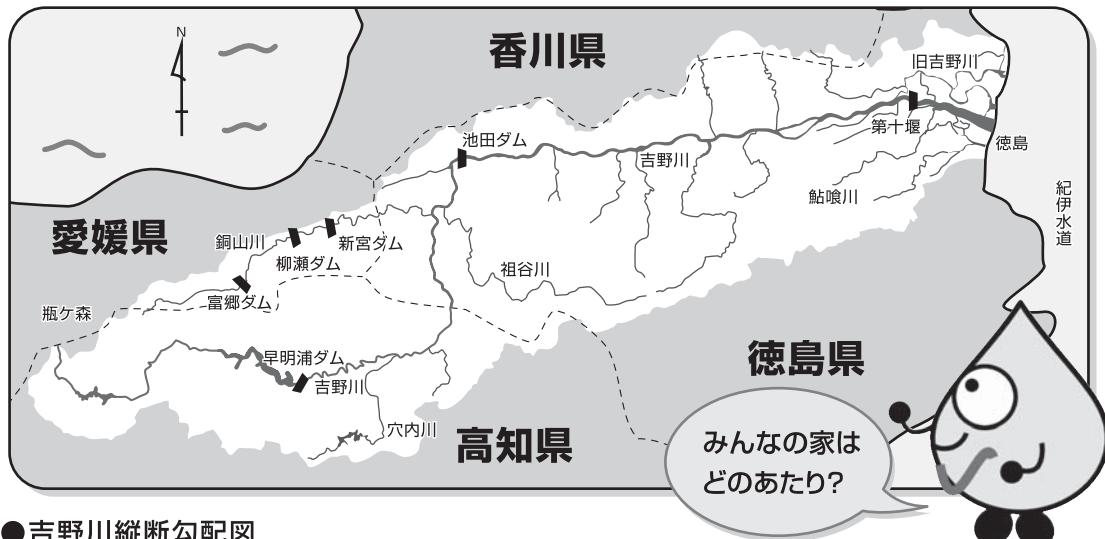
■同じ場所のCODでも、色の判定などの個人差により、値が違う場合があります。



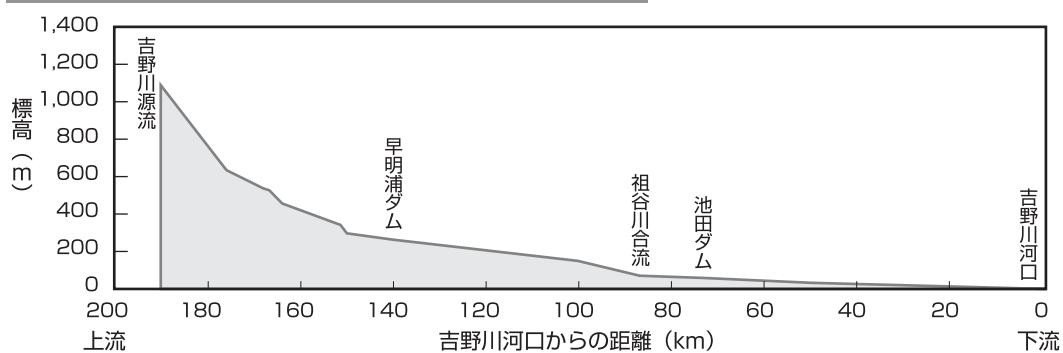


上流と下流でのCOD・水温の変化を調べてみよう!

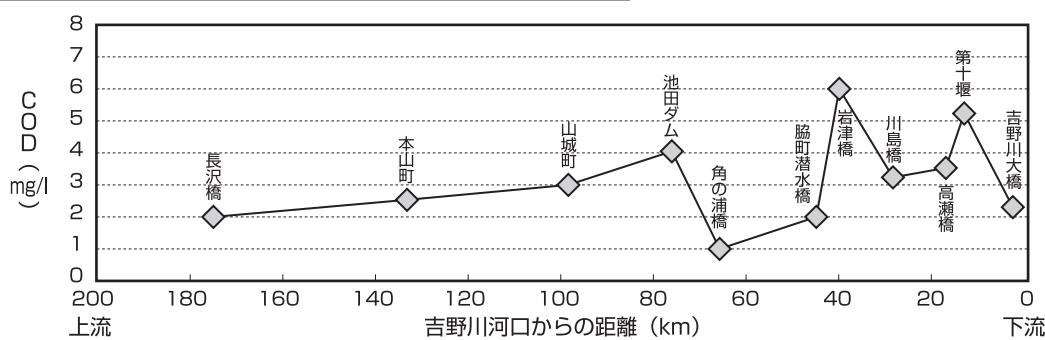
みなさんの調査結果から、吉野川の主な地点におけるCOD・水温をグラフにしてみました。結果にバラツキはみられますぐ、COD・水温ともに下流ほど高くなる傾向がみられました。水温も川の環境にとって大切な要素です。



●吉野川縦断勾配図

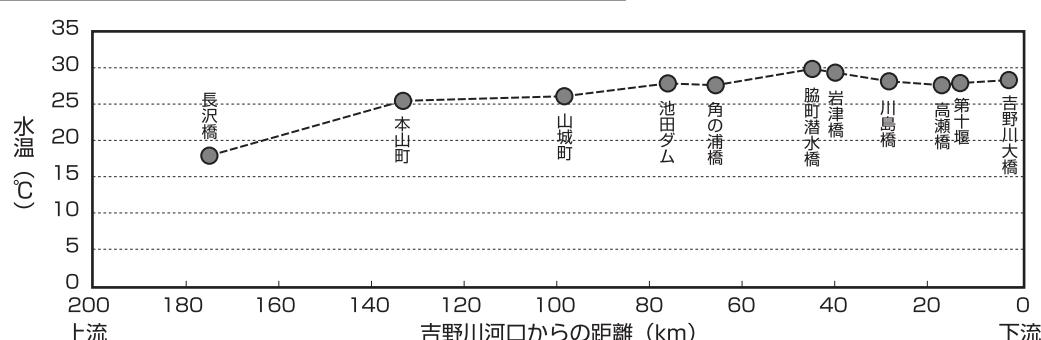


●COD



※これは、みなさんの調査結果をもとに作成したグラフです

●水温



※これは、みなさんの調査結果をもとに作成したグラフです

川ごとの水質はどうなっていますか?

7月24日にみなさんがパックテストで調査された結果は、巻末にデータ集としてまとめました。ここでは、今回の調査結果をもとに、主要な川の水質等の傾向を簡単にまとめてみました。

吉野川上流域

～吉野川源流から池田ダム～

① 七番川 pH:7.5 COD:2.0

水量は少なかったです。

② 猿田川 pH:7.0 COD:0.0

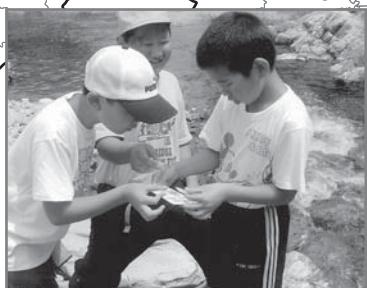
透明度はよく、水はきれいでした。

③ 相川川 pH:7.2 COD:2.7

透明でしたが、水量は少なめでした。川底の石や砂には茶褐色の藻が多く付着していました。

④ 汗見川 pH:7.0 COD:1.3

水は透明で、においはありませんでした。浮遊物はなく、メダカやハヤなどが多数見られました。



⑦ 吉野川 pH:7.4 COD:3.5
(吉野川源流～池田ダム)

□水温 18.5℃～30℃でした。

□pH 平均値は7.4を示し、ややアルカリ性でした。

□COD 2～4mg/lが多く見られました。

□河川の状況

少しにごりがあり、川底に泥がたまっていました。懐かしいきれいな感じの川のにおいがしました。稚魚やオタマジャクシがいました。鮎釣りやキャンプ、バーベキューをしている人がいました。

⑤ 馬立川 pH:8.0 COD:3.7

にごりは少なく、透明に近い感じでした。大きい魚やメダカなどもいました。コケがあり、石はぬるぬるしていました。

⑧ 馬路川 pH:9.5 COD:8.0

茶色の藻が一面浮いていて、汚く感じました。

⑥ 銅山川 pH:7.5 COD:4.9

全体的に水は透明でしたが、例年より水量が少なめでした。水深は浅く、水温は高かったです。メダカやアメンボがいたほかに、サギや蝶もいました。釣り人や水遊びをしている人がいました。

⑨ 祖谷川 pH:8.0 COD:2.5

透明度は高く、においはありませんでした。魚やオタマジャクシがいました。浮遊物はありませんでした。



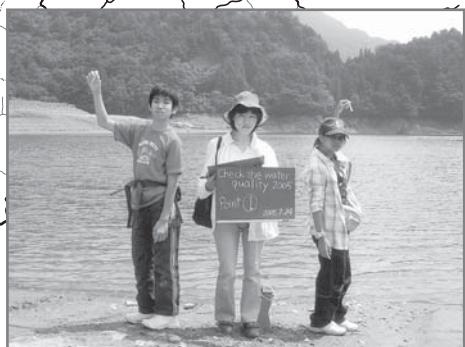
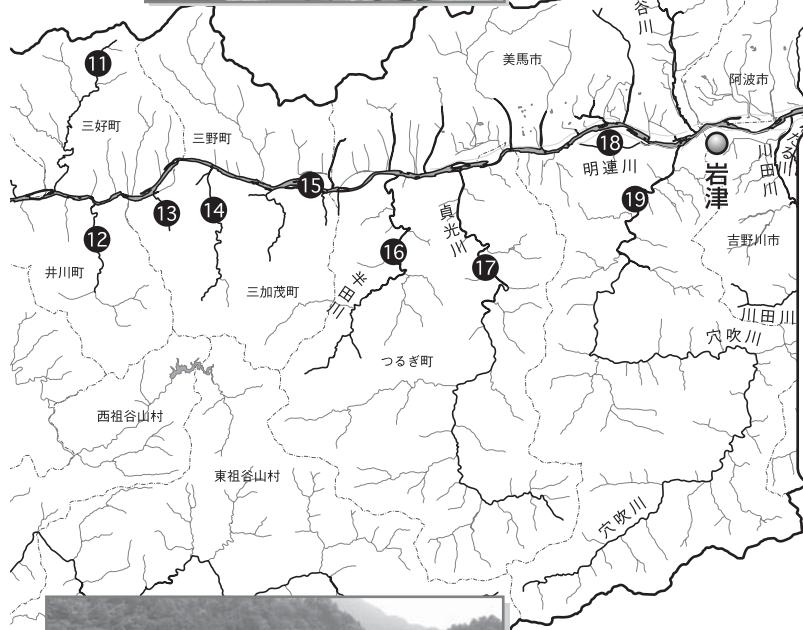
吉野川中流域

～池田ダムから岩津周辺～

凡例

番号 川の名前 pHの平均値 CODの平均値

みんなの気づいた点をまとめました。



10 鮎苦谷川 pH:8.0 COD:3.9

小さな浮遊物があり、河川工事のためかにごっていました。川底はヘドロや藻でおおわれていました。オイカワがいました。

11 小川谷川 pH:8.5 COD:3.0

水は透明でしたが、水温が高めでした。藻が多く、石にはコケがついていました。トンボがいました。

12 井ノ内谷川 pH:7.7 COD:0.7

少しにごりがあり、嫌なにおいがした箇所もありました。アメゴが上流をめざして上っていました。川底には藻が付着していました。

13 稲持谷川 pH:7.5 COD:6.0

透明でにおいはありませんでした。浮遊物が少しありました。魚は見当たりませんでした。

14 加茂谷川 pH:8.5 COD:3.0

流れがあり、水は透明でした。小魚やカニ、オタマジャクシがいました。

15 吉野川 pH:7.4 COD:3.2

(池田ダム～岩津周辺)

□水温 22℃～30℃でした。

□pH 平均値は7.4を示し、ややアルカリ性でした。

□COD 2～4mg/lが多く見られましたが、下流域に比べ0mg/lが多く見されました。

□河川の状況

水はきれいでしたが、藻やコケなどの浮遊物がありました。ウグイやコイ、メダカなどの魚がたくさんいました。釣り人の多くに吉野川の優雅さを感じました。

16 半田川 pH:7.5 COD:1.0

透明でにおいはありませんでした。魚がいました。

17 貞光川 pH:7.9 COD:3.0

流れがあり透明度は高く、においはありませんでした。小魚やカジカガエルなどいました。藻が浮いていて採水しにくかったです。釣り人がいました。

18 明連川 pH:7.3 COD:6.7

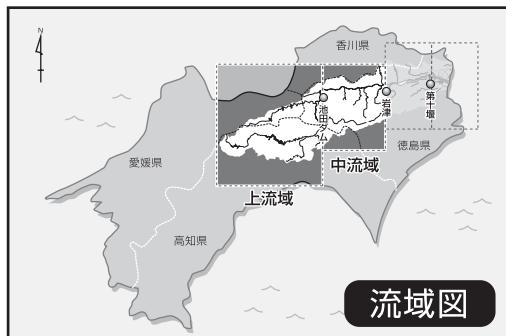
水量が去年よりも少なめでした。メダカやトンボがいました。

19 穴吹川 pH:8.2 COD:2.8

無色透明できれいでした。小魚やメダカがたくさんいました。水遊びやバーベキューをしている人がたくさんいました。

20 曽江谷川 pH:7.8 COD:3.8

水は少しにごっていました。魚がいました。少しゴミがありました。



流域図

吉野川下流域

～岩津周辺から第十堰～

かわたがわ
21 川田川 pH:8.3 COD:5.9

透きとおっており、においはありませんでした。ジンソクやカニ、オタマジャクシなど多くの生物がありました。茶色のコケが生えていました。



おおくぼだにがわ
22 大久保谷川 pH:7.4 COD:5.1

水量は前年の1/3程度でした。水はきれいで、魚はあまり確認できませんでした。



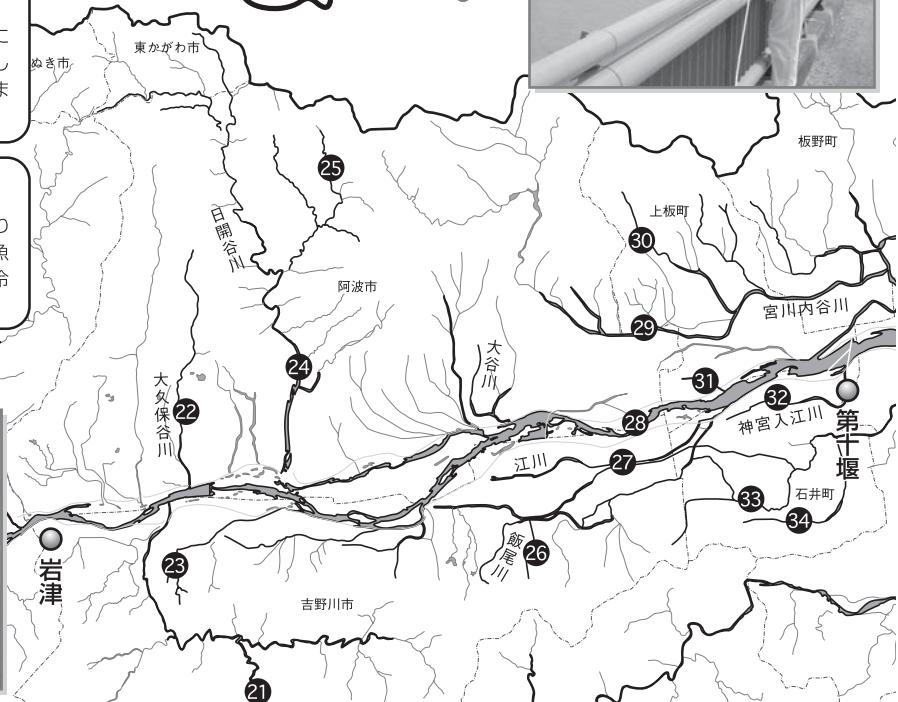
ひがいだにがわ
23 ほたる川 pH:8.0 COD:2.7

水はきれいなところもありましたが、少しにごっているところもありました。魚はいましたが、藻がたくさんありました。ゴミがありました。



ひがいだにがわ
24 日開谷川 pH:7.9 COD:3.5

水量が少なく前年の1/4ほどでした。にぎりは少しあり、においはありませんでした。小魚がたくさんいました。上流では水がとても冷たい所もありました。



にがいだにがわ
25 仁賀木谷川 pH:7.9 COD:0.4

水温は上流ほど低くなりました。



ふじいがわ
26 藤井川 pH:7.9 COD:5.6

にぎりは少しあり、ペットボトルなどのゴミが浮いていました。水草や雑草、コケが見られました。魚やカメがいました。

えがわ
27 江川 pH:7.3 COD:5.0

水はきれいでいたが、水量が例年より少なく測定できない箇所がありました。フナやハイなどの魚がいました。草が川の中まで多数はっていました。

よしのがわ
㉙吉野川 pH:7.5 COD:3.9
(岩津周辺～第十堰)

- 水温 20℃～38℃でした。
- pH 平均値は7.5を示し、ややアルカリ性でした。
- COD 2～4mg/lが多く見られました。
- 河川の状況

雨が降っていないので、川幅が狭くなっていました。水は澄んでいましたが、川底は石にコケがついていました。藻やコケなどの浮遊物がありました。小魚が多数見られました。バーベキューや水上バイク、釣りをしている人がたくさんいました。

みやこうちながわ
㉚宮川内谷川 pH:7.3 COD:3.7

水量は少なく、にごりがありました。魚やカニなどの生き物がたくさんいました。下流ではゴミが捨てられていました。

いすみだにがわ
㉛泉谷川 pH:8.0 COD:6.0

にごりは少しありました。浮遊物はありませんでした。

じゅいけいわ
㉜蛇池川 pH:7.0 COD:4.0

水温は冷たく、にごりはありませんでした。

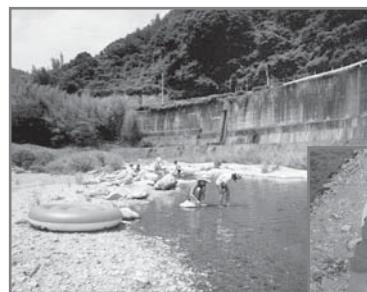
じんぐういえがわ
㉝神宮入江川 pH:7.7 COD:6.5

水は少なめで、うすくにごっていました。においがありました。浮き草が繁茂して、コケが流れていきました。

凡例

番号 川の名前 pHの平均値 CODの平均値

みんなの気づいた点をまとめました。



いのがわ
㉞飯尾川 pH:7.7 COD:5.8

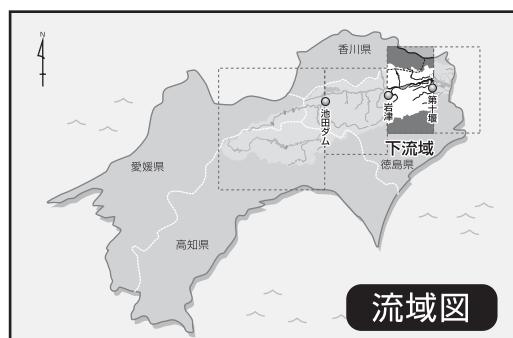
少しにごりがあり、ゴミが浮いている区間もありました。水量は少なく、水深が浅めでした。小魚が群れをなして泳いでいました。釣り人がいました。

わとうちがわ
㉟渡内川 pH:8.0 COD:7.3

透明ですが、ゴミや浮遊物が多く見られました。オタマジヤクシや魚がいました。藻類が繁茂していました。

あくいがわ
㉞鮎喰川 pH:8.2 COD:5.2

雨不足のため水量が少なく、茶色の藻やコケが生えていたという報告が多数ありました。小魚やアメンボ、カエルがいました。水遊びをしている人がたくさんいました。



吉野川河口域

～第十堰から吉野川河口～

36 前川 pH:7.0 COD:7.0

水色は灰褐色で、においは少しありました。ビニール袋などのゴミがありました。ヨシやタデなどの植物が生えていました。

37 正法寺川 pH:7.7 COD:6.8

水はにごっていて、少しゴミが浮いていました。堰では流速が速く、流量もありました。魚がたくさん泳いでいました。

38 板東谷川 pH:7.9 COD:2.6

下流ほどにごっていました。浮遊物はなく、アメンボや魚がいました。



39 旧吉野川 pH:7.5 COD:4.7

(上流～今切川分岐部)

□水温 20℃～31℃でした。

□pH 平均値は7.5を示し、ややアルカリ性でした。

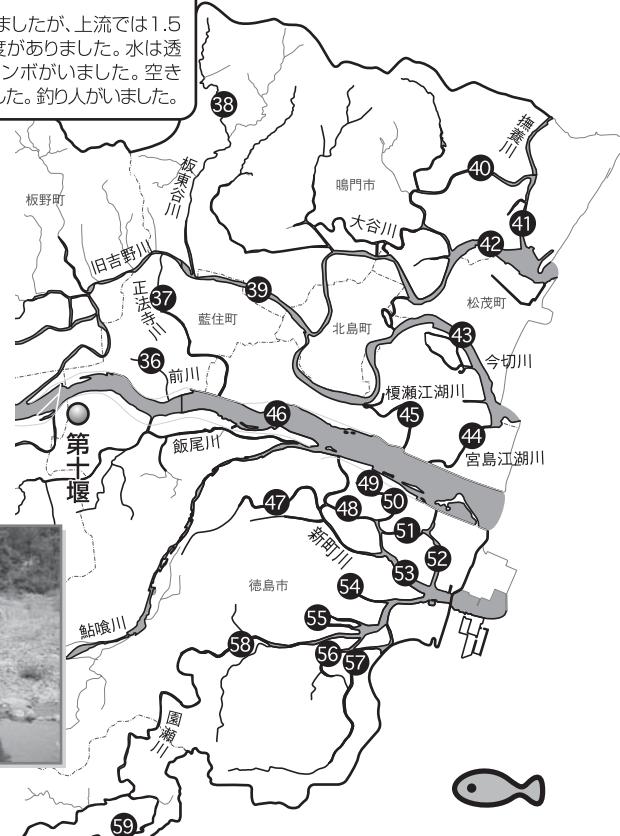
□COD 2～8mg/lの範囲でバラツキが見られました。

□河川の状況

にごりが少しありましたが、上流では1.5～2.0mの透明度がありました。水は透明で、小魚やアメンボがいました。空き缶やゴミがありました。釣り人がいました。

40 新池川 pH:8.1 COD:7.8

水はにごりで何も見えませんでしたが、ゴミはありませんでした。バッタやトンボなどのほかカメがいました。ゴミは浮いていませんでした。



41 撫養川 pH:7.9 COD:4.8

川の透明度は1.0～2.0mぐらいありました。潮のにおいがしました。貝類や小魚、カニ類が見られ、アサリ掘りをしている人がいました。いました。ペットボトルなどのゴミが浮いていました。



42 旧吉野川 pH:7.9 COD:2.9

(今切川分岐部～河口)

□水温 26℃～31.5℃でした。

□pH 平均値は7.9を示し、ややアルカリ性でした。

□COD 2mg/lが多く見られました。

□河川の状況 少しにごりがあり、小魚やカニ、浮き草が見られました。アヒルもいました。川岸には発泡スチロールなどのゴミが多くありました。

43 宮島江湖川 pH:7.6 COD:5.3

緑色で透明度は低く、においは少しありました。白い泡が少し浮いていました。カニやフナムシ、カキが見られました。



44 檜瀬江湖川 pH:8.0 COD:5.5

水は緑っぽく見えました。においがくさく、藻がたくさん生えていました。周辺に100隻くらいの漁船がありました。

45 吉野川 pH:7.9 COD:4.4

(第十堰～吉野川河口)

□水温 20℃～34℃でした。

□pH 平均値は7.9を示し、ややアルカリ性でした。

□COD 2～8mg/lの範囲でバラツキが見られました。

□河川の状況

流れはほとんどなく、にごりが少しありました。潮のにおいがしました。カニがたくさんいました。テレビなどのゴミがありましたか、前よりゴミは減っていました。シジミなどの貝採りをしている人がたくさんいました。去年の数々の台風で川岸は一変していました。



46 今切川 pH:7.9 COD:4.7

□水温 26℃～32℃でした。

□pH 平均値は7.9を示し、ややアルカリ性でした。

□COD 2～8mg/lの範囲でバラツキが見られました。

□河川の状況

透明度は悪く、淡い黄褐色をしていました。においは少しありました。小さい魚がたくさんいました。ゴミや浮遊物がありました。バス釣りなどを楽しんでいる人がいました。

凡例

番号 川の名前 pHの平均値 CODの平均値
みんなの気づいた点をまとめました。



53 新町川 pH:7.8 COD:3.7

水の透明度は高く、川底が見えました。潮のにおいを強く感じました。魚、フジツボ、カニなどの生物がありました。ゴミはほとんどありませんでしたが、川岸に集まっているところがありました。

56 多々羅川 pH:7.4 COD:5.7

去年より水は少なく、においかありました。コイやトンボがいました。藻があり、橋の下には水草が浮いていました。ゴミが多くありました。

54 御座船入江川 pH:8.0 COD:7.0

少しくさく、舟が係留されていました。小魚の群れが見えました。

55 冷田川 pH:7.6 COD:5.3

水の色は茶色でにおいがあり、川底にはヘドロがありました。水草が多く浮いていました。小魚やカメがいました。

58 園瀬川 pH:8.0 COD:4.6

水量は少なかったですが、透明度は高く、にごりやにおいはほとんどありませんでした。ジンソクなどの小魚やアメンボなどの生物が多数生息していました。藻やコケがたくさん生えていました。

59 嵐峨川 pH:8.0 COD:2.0

ミズゴケもなく、川の水はきれいでした。小魚の姿は見えませんでした。



47 田宮川 pH:7.6 COD:7.3

透明度は悪く、水量は少なめでした。においは少しあり、水面は緑色をしていました。コイやボラなどの魚がいました。ゴミが浮いていました。



48 助任川 pH:7.8 COD:2.0

潮のにおいがしました。水はきれいでしたが、缶やビニールなどのゴミが少し浮いていました。魚やクラゲがいました。



49 興源寺川 pH:7.3 COD:7.5

茶色くにごり、ゴミがたくさんありました。カメがいました。

50 大岡川 pH:7.7 COD:3.6

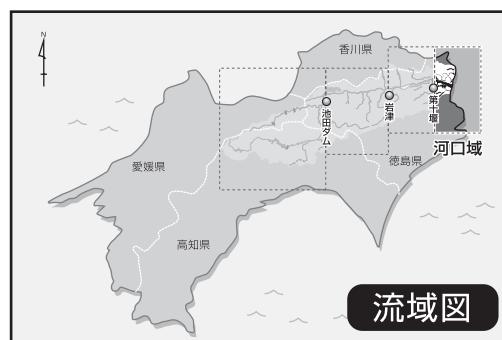
ボラがたくさんいました。護岸にカニがいました。ゴミが捨てられていました。

51 住吉島川 pH:8.0 COD:6.0

水の流れが悪いため、くさいにおいがしました。

52 沖洲川 pH:8.0 COD:5.1

少しにごりがあり、くさく感じました。カニや魚がいました。川底には不用品や木材などが沈んでいましたが、昨年より川がきれいになっている感じかしました。



流域図